

# 東京からこんにちは

静岡市にゆかりがあり、東京を拠点に内外で活躍する皆様に、東京から見た静岡市の良さの可能性、まちづくりの方向について、ご提案いただきます。

# 専業主婦から副学長、 企業の社外役員

明治大学 副学長  
牛尾奈緒美さん



## 断トツ人気の牛尾ゼミ

アナウンサー時代の同僚らから「真面目で、まっすぐ一生懸命」と評される。結婚を機に、ニュースキャスターをしていた民放キー局を退職、専業主婦に。育った家庭環境などもあつて、「結婚したら家庭に入らないといけないのかな」と何となく思っていたそうだが、いざ専業主婦になつてみたら「時間はあるのにすることがなく、もんもんとしている毎日でした」。

大学教員を目指そうと決意したのは、専門性が高く、ある程度自由度もあつて、家庭と仕事の両立が可

能と考えたから。大学院に進み、以前から興味があつた経営学を専攻。何度なくじけそうになつたが、博士課程を修了し、公募で明治大学専任講師に採用された。その後教授に昇進、2年前に副学長に就任した。

専門は経営学、人的資源管理論、ジェンダー・マネジメント。副学長として大学全体の広報戦略などを担当、情報コミュニケーション学部教授として専門科目を教える。経営学を研究する牛尾ゼミは学内外から高く評価され、毎年応募者が殺到。ゼミ生を書類選考と面接で選考するという人気ぶりだ。

有力企業の社外役員なども務め、



Naomi Ushio

静岡市清水区出身。静岡雙葉高校卒業。慶應義塾大学文学部卒業。株式会社フジテレビジョンにアナウンサーとして入社。ニュースや情報番組のキャスターなどを務め、結婚退社。その後、慶應義塾大学大学院に進学、MBA取得、同大学院博士課程修了、明治大学専任講師、2009年、情報コミュニケーション学部教授、16年、副学長に就任。内閣府「男女共同参画推進連携会議」有識者議員などを歴任。JXホールディングス株式会社監査役、静岡銀行アドバイザリーボード委員など様々な企業・団体の社外役員等を兼務。近著に「女性リーダーを組織で育てるしくみ—先進企業に学ぶ継続就業・能力発揮の有効策」(中央経済社)、「ラーニング・リーダーシップ入門—ダイバーシティで人と組織を伸ばす」(日経新聞出版社)など。  
<http://www.meiji.ac.jp>

多忙な日々を送る。「取締役会など経営の重要な会議に関わらせていただくことは大学での研究教育にとっても役立ちます。学生たちに伝える言葉にも現実味が出ます」。

## 静岡ならではの「学び」を

「静岡人のおおらかさやオープンなところが好きですね」と牛尾さん。

ただ、世の中の動きが激しく、様々な価値観が入り乱れている現状に、「静岡の良さや産物を上手に説明してアピールし、いろんなタイプの人に分かってもらえるようにしていきたい」と、だんだん埋もれていってしまうのではないか、という危機感があります。いいものはいっぱいあるわけですから、もっともっと意識的に宣伝してほしいですね」と話す。

大学の教育研究に携わっている立場からの指摘も。「県内外の若者が例えば、静岡のこの大学で学びたいという、静岡ならではの学びの場をつくることも大事だと思います。ものづくりの先進性や、静岡の歴史、文化など静岡の強みを生かした学問の発信にも、ぜひ取り組んでいただきたいと思いますね」。

(文：長田義明、写真：牛尾さん提供)